



2026年3月13日

日本鉄道労働組合連合会

誰もが働きやすい職場と多様性を認め合う社会の実現を 連合3.8国際女性デー中央集会にて事例報告

連合は3月6日、「国際女性デー」である3月8日にあわせて「3.8国際女性デー中央集会」を開催した。JR連合からも、会場参加・WEB視聴を合わせ、20名が参加した。

集会では、主催者を代表して芳野友子連合会長があいさつを行い、連合から基調提起、労働調査協議会から「男女間賃金格差」を扱った基調講演などが行われた。



集会の中で、好事例紹介として、「カスタマーハラスメント対策に向けたJR連合の取り組み」と題し、JR連合の今井孝治事務局長がこの間JR連合として取り組んできたカスタハラに関する取り組み内容について、発表を行った。

また、集会の前段には、JR連合「第2回男女平等参画推進委員会」を開催し、大会での承認を経て来年度よりスタートさせることになるJR連合「第5次男女平等参画推進行動目標」(案)の策定を行い、意思統一を図った。

